



前期前半の全校集会で次のような話をしました。

白水台地の陽光「さん」



今日は、今までだったら1学期の終業式になります。令和元年度から、2学期制になりましたので、1年間を前期・後期の2つに分けています。通知表「あゆみ」も前期の終わり(10/11)と後期の終わり(3/23)の2回渡すことになります。夏休み・冬休み・春休みは去年と同じで、さらに、秋休みが2日(10月15日・16日)あります。

さて、始業式から今日まで、色々なことがあったかと思いますが、みなさんは、どんなことを覚えてますか、1番の大きな行事は、やはり5月に行った運動会だったと思います。特に、思い出に残ったのが、4・5・6年生の演技「菊陽ソーラン」でした。途中で曲が止まり、みんな慌てているときに、6年生が機転をきかせて、「1・2・3で続きを始めるよ。」と言って、最後まで踊りきりました。大拍手でしたね。もう1つ、これは行事ではありませんが、7月19日の5・6時間目にあった高学年の泳力調査です。殆どの方が100m以上を泳いでいました。800mや1000mを泳いだ人が12名もいました。皆さんのやる気と友達の応援があったからだと思います。高学年の泳力にはびっくりしました。

ところで、昨年度までの学校の目標「夢と笑顔、歩み続ける南っこの育成」を知っていますか。私が、本年度、あることばを付け加えました。一生懸命の「懸命に」です。ですから、今年の学校目標は、「夢と笑顔、懸命に歩み続ける南っこの育成」としています。今日までの行事について振り返った時に、みなさんは「夢」をもって、周りの人と協力しながら「笑顔」で、懸命に目標達成に向けてがんばることができました。すばらしかったです。

日々の教室での勉強はどうだったでしょうか、「夢と笑顔、懸命に歩み続ける南っこの育成」という目標と、皆さん自身の勉強の姿を重ねて振り返ってみてください。がんばっている姿をたくさん見ることができました。勉強に集中している時のみなさんの目は輝いていました。先生の話に集中して、考えて、大きな「ハイ」という声が、学校中に響いている学年もありました。とっとうれしかったです。でも、教室を回っていると、先生が話をしているのに、手遊びをしたり、隣とおしゃべりしたりしている人がいました。先生が大事な話をしているのに、もったいないなと思いました。「夢を叶えるためには、努力は必要です。」「できないことや難しいことに、一生懸命チャレンジすることも大切です。」夏休み明け、前期の後半が始まりますが、「夢と笑顔、懸命に歩み続ける南っこ」という目標を、行事だけではなく勉強の中でも目指してください。

それでは、すばらしい夏休みになるように願っています。8/27は元気に登校してきてください。



道徳 1年



算数 2年



算数 3年



国語 4年



算数 5年



外国語活動 6年

子どもたちが授業に集中している様子です。このような姿をめざしていきます。